

社協 にしたが



西多賀地区社会福祉協議会

令和元年 10月25日 / 第11号

「あいさつが飛び交う明るいまちづくり運動」展開中です

地域のコミュニケーションが薄れ、モラルの低下が気になります。

人と人との連帯感を深め、安全安心のまちづくりのために「社会を明るくする運動 西多賀地区推進委員会」と共に「あいさつ運動」のキャンペーンを実施しています。

地域の児童が描いたポスターを10～11月を強化月間とし、掲示板などに掲示しています。

- あいさつをすると、されると、気持ちがよくなります。
- あいさつをする人同士の心の距離を縮め、親近感をもつきっかけになります。
- あいさつをすると、自分の住む地域に愛着を抱くようになり、住み良い地域づくりにつながります。
- あいさつが交わされることにより、犯罪の起こりにくい地域づくりにつながります。



西多賀小児童の作品



金剛沢小児童の作品



芦口小児童の作品

みなさん 笑ってますか？

6月22日 市民センターで福祉委員研修会を開催。尚絅学院大学客員研究員、宮城県栄養士会副会長の片倉成子先生の「低栄養予防とラフターヨガ(笑う体操)」の講演。要旨は、「笑い」は免疫力を高め、ストレス解消、記憶力アップ、血行促進、便秘解消等良いことづくめ。作り笑いでも同じ効果を得られます。またバランスのよい多品種の食品+運動+筋力アップで健康を増進し、老化速度を遅らせることができます。

講演のあと山崎美代子先生から「玄米ダンベルとタオルダンベル」のつくり方、ダンベル体操の「効用と活用法」を教えてくださいました。各サロンでの健康づくりに役立つことでしょう。



ワッハッハッハッ



ダンベル体操実習

裏面あり

ボランティア講座を開催しました

8月3日、西多賀市民センターで東北福祉大学の千葉伸彦先生をお迎えして、ボランティア講座を開催しました。「あなたにもできるボランティア 始めてみようボランティア」と題し、ボランティアの4つの原則を踏まえて「楽しさ」と「苦しさ」などを話されました。

① 自発性ゆえの「楽しさ」と「苦しさ」

自分の意志で参加。主体的に取り組む
活動の結果はすべて自分が負う

② 無償性ゆえの「楽しさ」と「苦しさ」

「かけがえのない価値」等に気づく
活動が続かなくなる可能性がある

③ 公益性ゆえの「楽しさ」と「苦しさ」

他者や社会とつながっている実感
起きた出来事に対して社会的責任を負う

④ 先駆性ゆえの「楽しさ」と「苦しさ」

行政サービスや制度に先駆けて社会開発・創造
本当に有益な活動かどうかわからない



社会福祉協議会 会費募集の結果 次の通りでした。ご報告いたします。

合計金額 1,595,612 円の半分を市社協より西多賀地区の活動費として還元される予定です。

町内会名	普通会員		特別賛助会員		合計金額
	名	金額	名	金額	金額
東原町内会	355	90,000	0	0	90,000
西多賀東町内会	117	55,500	20	20,000	75,500
西多賀北町内会	279	110,200	7	8,000	118,200
西の平協栄会	240	73,500	0	0	73,500
西の平第一町内会	184	92,000	1	1,000	93,000
西の平第二町内会	144	54,720	0	0	54,720
西の平第三町内会	140	53,200	0	0	53,200
西の平金剛町内会	222	84,360	0	0	84,360
芦の口町内会	211	80,180	0	0	80,180
芦の口団地親交会	96	38,400	0	0	38,400
芦の口羽黒台町内会	116	44,080	0	0	44,080
三神峯第一町内会	227	113,500	0	0	113,500
三神峯第二町内会	281	106,780	0	0	106,780
金剛沢町内会	433	164,540	0	0	164,540
金剛沢前町内会	283	136,200	1	1,000	137,200
横森親和町内会	279	118,800	1	1,000	119,800
大谷地親和会	282	110,500	4	4,000	114,500
若葉町内会	86	33,152	1	1,000	34,152
合計	3,975	1,559,612	35	36,000	1,595,612

ご協力ありがとうございました。